

令和元年 9 月 12 日

第3期海洋基本計画に基づく工程表について

総合海洋政策推進事務局

第3期計画からは、別紙の「通年ベースでの工程管理の年間(年度)スケジュール」に基づき、各施策群の進捗状況等を踏まえた工程表の見直しを行うこととしている。

昨年 10 月に工程表を作成した際、海洋基本計画第2部に掲げた 373 の個別施策を 43 の施策群に分類した(資料2-2)。また、工程表を 14 の主要施策毎に作成し、それぞれに以下の 4 つの項目を設けた。

- ① 「計画の記述のポイント」及び「指標」
- ② 取組内容を示したロードマップ
- ③ 当面の重点的な取組
- ④ 工程表の実施に係る予算措置等

前回 6 月の参与会議での個別施策評価書の審議の結果を踏まえ、関係府省庁及び事務局は施策の進捗状況を踏まえた工程表の点検、さらには、目標達成に向けて必要な来年度の概算要求を行い、併せてこれまでの法令等制度改正の内容も踏まえながら、現行の工程表の改訂案(資料2-3)を作成した。

その際、工程表の作成から 1 年近くを経たことから、この 1 年間の取組の実績ということで、上記①～④の項目に加えて、新たに工程表に「平成 30 年(2018 年)10 月から令和元年(2019 年)9 月末までの主な実績」の項目を追加した。この項目の欄には前回 6 月の参与会議の際に審議頂いた個別施策評価書及び今年度 9 月までの主な実績について記載しており、上記③の項目「当面の重点的な取組」の内容と対をなすものである。また、現行の工程表において西暦表記となっている箇所については、西

暦と併せて元号表記を追加した(なお、予算措置等については、元号表記のみとしている)。

円滑な工程表の審議に資するため、今回の審議用資料ではいくつかの色を使い分けている。具体的には、

- ・記載内容について変更のあった箇所は、赤字にしている(令和 2 年(2020 年)度概算要求金額は除く)。

- ・「取り組み内容を示したロードマップ」については、以下の分類に従い、背景色を使い分けている。

黄緑色 - 新規追加

黄色 - ロードマップの長さ、期間等が変更になったもの(改定案)

水色 - 現行版(前段の黄色(改定版)と対比させるため)

なお、工程表の改訂が終了した時点で、これら背景色等はなくし、現行版と同じく文字は黒字とするとともに、背景は全て白色とする予定である。

また、今回の会議では工程表の改訂案のほかに、出席者限りの資料として、昨年度 PT の提言及び昨年度以降の法令改正がどのように工程表に反映されているかとりまとめたものを別途参考資料として配布している。

今後については、今回の会議での審議内容を踏まえて、関係省庁及び事務局で工程表改訂案の調整を行い、参与の確認を経たのちに、HP 等で公表する予定である。また、年明け以降、事務局と関係府省が連携して、改訂された工程表と照らし合わせながら、個別施策の取組状況等について、個別施策評価書を作成する予定である。

通年ベースでの工程管理の年間（年度）スケジュール

総合海洋政策本部

参与会議

総合海洋政策推進事務局

関係府省

（6月）前年度における個別施策の取組状況等に関する審議（工程表と見比べながら検討）

（4月以降）事務局と関係府省が連携して個別施策の取組状況等を取りまとめ 注

審議結果を踏まえ、
関係府省における個別施策の実施手法の見直し等

「海の日」を
目途とした年次報
告の作成・公表

工程表に関して、施策群の進捗状況等を踏まえた自己評価、取組の見直しや概算要求内容を反映して、工程表を改訂 注

個別施策の
的確な推進

（9月）工程表（改訂案）の審議

工程表（改訂版）の公表 及び
工程表を踏まえた施策の総合的かつ計画的な展開

（2月）当該年度の個別施策の取組状況等（暫定案）に関する審議（工程表と見比べながら検討）

（年末以降）事務局と関係府省が連携して個別施策の取組状況等を取りまとめ 注

（3月）必要に応じて、工程管理に関する審議のポイントを意見書に反映

参与会議から総合海洋政策本部
（総理）への意見書の提出

注 事務局は、諸施策の調整及び統合の視点から、個別
： 施策の取組状況・成果・課題等や工程表の改訂に係る記載内容をチェックし、修正案の提案・助言（関係府省へのフィードバック）等を通じて、参与会議資料を取りまとめ